

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 坂本 幹生
所属 (School) 生命環境科学研究科
学年 (Grade) 博士前期課程 2 年
留学先 (Name of overseas institution)
アメリカ合衆国 サンフランシスコ
留学期間 (study abroad period)
1 週間
記入日 (Date) 2018/3/22

留学レポート Study Abroad Report

<学会への参加>

UC バークレー校で行われた「2018 Circus」に参加した。ここでは UC バークレーの近年のトピックの紹介を含んだ開会式、テーマごとに会場が分かれた先生による基調講演、学生の演習作品の講評会及び立食形式の懇親会に参加した。基調講演では Anna Livia-Brand 氏による「HIGH GROUND, LOW GROUND」を聞いた。これはハリケーンカトリーナによる被災前後の所得格差による高地、低地の住み分けの発生を扱ったものであった。日本では生じにくい問題ではあるが、災害と土地利用の関係性は興味深いテーマであった。また、学生の演習作品を見るとそのテーマ設定から国や地域が抱える問題意識が読み取れることが多いが、今回発表されたものはグリーンインフラを用いた都市の持続性の確保や、人の健康に着目したオープンスペースのあり方の提案など、日本でも見受けられるテーマが多かった。情報化や都市の成熟の中で、世界各地で同時多発的な問題が発生していることに改めて気づかされた。また、ディテールまで作りこんだ模型があまり見られず、造形的で美しい空間の追求よりも計画段階の理論構築に重きが置かれている印象を受けた。



写真左：開会式の様子 写真右：学生による作品の発表

